

- ◆ 日 時 : 2013 年 7 月 26 日 (金) 18:00-19:30 場 所 : 神奈川大学 18 号館 11 号室
- ◆ 主 催 : 防災塾・だるま 司 会 : 片山さん
- ◆ 談義の会参加者 : 会員 27 名 一般 12 名 計 39 名 (敬称略)
 (会員) 池田、伊東、荏本、菊地、窪田、小菅、高松、中島、山口(昭)、杉原、田中(喜)、中村(茂)、山田(美)、長沼、片山、成松、宮川、玉井、樋口、佐々木、後藤、鈴木、松井、福島、磯野、新井田、小嶋。
 (一般) 松田、^{あべき}精木、下田、湯浅、太田、^{まかく}馬赫、萬年、里村、金、下村、若林、堀。

I. 「防災塾・だるま」活動概況

1. 活動の夏・勉強の夏(荏本塾長)

◇地域の防災講座・防災教育支援:「継続的な取り組みを！」の呼びかけに応じてくれる支援先が増えてきている。

◇8 周年記念事業:今年についても土木学会と意見交換を始めた。だるま会員の地域での活動に根差したテーマで、という方向性。

2. 第 8 回実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座(運営委員会リーダー 伊東さん)

◇2013 秋の講座企画が確定し、本格的準備を開始。今年は特に受講者の参加・発言の機会を増やした。準備～運営でみなさんの支援が必要。積極的に役割を担っていただきたい。

メインテーマ:地域にいかす「防災・減災の知識・知恵」を学ぶ
 期間:10/24(木)～11/28(木) 毎週木曜日 13:30～17:00(全 6 回) 受講費用:5,000 円
 会場:KU ホールスクエア(みなとみらいウイメンズタワー 14F)(第 5 回 11/21 のみ横浜市民防災センター)

3. 関東大震災 90 周年(池田さん)

◇展示・講演会など記念イベント多数(詳細は P.3 参考情報ご参照)、関東大震災から学ぶ有益な機会。

II. 定例会報告 (定例会参加者:会員 21 名 一般 1 名 計 22 名)

神奈川建築士会(女性委員会・防災委員会)への支援(白田さん)

- ◆7/20(土)にテーマ「防災・減災を考えよう～HUG から学ぶ」でワークショップ開催。参加者約 40 名。講義(講師:白田さん・中村(俊)さん)に熱心に耳を傾け、避難所運営ゲーム HUG ではグループに分かれて次々を起こる状況・問題を疑似体験。
- ◆グループ発表と講評(荏本塾長)では、災害をイメージする大切さ、継続的取り組みの重要性などを共有した。

港中学校防災教室「防災マップづくり」(高松さん)

- ◆7/17(水)に全学年で「防災マップづくり」授業を実施。だるまは講師(森さん)と各クラスのサポートで支援。生徒たちとマップづくりの目的(命を守る)を共有し、作り方と注意事項を解説した。(夏休みの宿題)
 - ◆9 月に各クラスで生徒たちが持ち寄りまとめる。その成果・課題を見て、その後の展開に生かす。
- pg. 1



月刊ニュース磯子版「防災コラム」(片山さん)

- ◆防災コラム「いざ」に備えて」を連載開始。(7 月末日号から 12 回・1 年)
- ◆地域での取り組みとして、「防災を考える会・磯子」のメンバーが分担し、だるま会員の片山・山口(昭)・玉井さんが寄稿。



戸塚区公立中学研究会「学校における安全管理」(高松さん)

- ◆7/3 に 9 校から教職員 27 名が参加してクロスロードを実施。だるまは講師(加藤さん)と運営で支援。
- ◆参加した先生方から「防災減災への当事者意識が高まり、真剣に考える機会となった！」との声が届いた。

☆**深部探査船て何だ？防災・減災にどう役立つの？**

木戸講師のユーモアを交えて軽快に進むわかりやすい
解説とスライドに、参加者全員ドンドン引込まれた。

III. **防災まちづくり談義**（司会：片山さん）

テーマ：地球深部探査船「ちきゅう」よって得られた科学成果の紹介
講師：海洋開発研究機構 木戸ゆかり氏（地球深部探査センター技術主任）



☆3.11「ちきゅう」は八戸港で

- ・丁度ヘリポートで見学中の小学生達、揺れに気づくや中央に集まって安全確保、訓練の成果！
- ・「ちきゅう」は大きな損傷を回避でき、直ちに調査に向かった。

《参加者の感想》

- ・「ちきゅう」の最先端の研究も私たちの防災・減災と深く結びついている。
- ・わかりやすい解説で、様々な分野での取組みも広く関心を持つことの大切さを学ぶ機会となった。

☆地球深部探査船「ちきゅう」

- ・掘削能力海底下 7000メートル！マントルや巨大地震発生帯まで掘削できる！
- ・巨大地震発生のしくみ、生命の起源、環境変動、海底資源(マンハイトレード)の探査もそのひとつ)などの研究で威力！



☆「ちきゅう」から防災・減災への発信 ～ 長期孔内観測装置 ～

- ・2013年2月東南海地震想定震源域・紀伊半島沖熊野灘海底下に設置、地震・津波観測監視システムに接続。今後装置の設置拡大が計画されている。
- ・歪・温度・圧力・地震波等を計測するセンサーでリアルタイムに微小な地震動や地殻変動に伴う海底下の歪や温度、圧力等の変化等を観測し、巨大地震発生の研究にデータを送り続ける。
- ・緊急地震速報の改良にも貢献。

IV. 今後の予定

1. **平成25年8月例会** 8月23日(金) 場所：神奈川県 1号館 301号室

だるま定例会 15:30～17:30

第99回防災まちづくり談義の会 18:00～19:30

話題：横浜市西区消防の取り組み

講師：横浜市西消防署 庶務課消防司令補 丸山正美氏

横浜市西消防署 庶務課消防士長 堀下清美氏

(役員会：8/6(火) 資料準備：8/20(火) 10-12時 851荏本研究室)

2. **平成25年9月例会** 9月27日(金) 場所：神奈川県 1号館 301号室

だるま定例会 15:30～17:30

第99回防災まちづくり談義の会 18:00～19:30

話題：関東大震災関連の話題(予定)

(役員会：9/10(火) 資料準備：9/24(火) 10-12時 851荏本研究室)

◀参考情報：特集「関東大震災から90年」▶

～横浜開催～

(1) 展示「関東大震災と横浜：廃墟から復興まで」

横浜市都市発展記念館（みなとみらい線日本大通り駅0分、関内駅10分）入館料：一般300円

展示：7/13(土)～10/14(月・祝)

展示解説：7/14(日)・7/28(日)・9/8(日)・10/16(日)（各回14時から 30分程度）

<http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/index3.html>

(2) 展示「被災者が語る関東大震災」

7/13(土)～10/14(月・祝) 横浜開港資料館（みなとみらい線日本大通り駅2分、関内駅15分）

入館料：一般200円

<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/>

(3) 展示「レンズがとらえた震災復興 1923-1929」

横浜市史資料室・横浜市中央図書館B1ホール（京浜急行日ノ出町駅5分、JR桜木町駅10分）無料

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/housei/sisi/news/tenjikai130713.html>

(4) 「関東大震災と横浜」関連講座

横浜開港資料館 講堂（みなとみらい線日本大通り駅2分、関内駅15分）

4回：8/3(土)・8/10(土)・9/7(土)・9/14(土) 14-16時

定員：80名 受講料：2000円(4回分) 申込み締切：7/30 問合せ：045-201-2100

<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/oshirase.html#shinsai>

(5) 講演会「関東大震災の災害教訓～横浜・東京の比較から～」(講師：武村 雅之氏 他)

9/1(日) 13:00～16:30 横浜市中央図書館B1ホール（京浜急行日ノ出町駅5分、JR桜木町駅10分）

http://cgi.city.yokohama.lg.jp/common/event2/event_detail.html?id=41036

(6) 歴史散歩「関東大震災を歩く」

① 山下・山手コース：9/16(月・祝)・9/21(土)

② 南区コース：9/23(月・祝)・9/28(土)

9:30 横浜市都市発展記念館ギャラリー集合（展示解説の後出発 12:30頃に終了予定）

定員：各回30名 参加費：500円 特別展観覧料：300円

申込み・問合せ：NPO 法人 横浜シティガイド協会 (Tel・Fax：045-228-7678)

<http://www.tohatsu.city.yokohama.jp/index3.html>

～東京開催～

(1) 関東大震災90周年・首都防災ウィーク (9/1～9/8 会場：横綱町公園・東京都慰霊堂(両国駅10分))

9/8(日) 10:00-11:40 防災シンポジウム「関東大震災復興から学ぶまちづくり」

(講師：岡本哲志氏法大教授 他)

13:00-15:00 首都防災フォーラム「関東大震災90年、今、何をなすべきか？」

(出演者：北原糸子・柴田いづみ・中林一樹氏 他)

<http://shutobo.jp/> (その他様々な行事が9/1～9/8に開催予定)

(2) 関東地震90周年記念シンポジウム「過去に学び、未来に備える」

8/27(火) 東京都江戸東京博物館ホール(JR両国駅徒歩5分) 無料

午前 関東大震災を歩く(定員20名 講師：武村雅之氏)

13:25-17:00 シンポジウム

申込み・問合せ：日本地震学会 (Tel：03-5803-9570 FAX：03-5803-9577)

<http://www.zisin.jp/pdf/H2508shinpo.pdf>

(3) 日本学術会議 総合工学シンポジウム「社会が受け入れられるリスクとは何か」(講師：松浦 祥次郎氏他)

9/15(木) 13:00-17:00 日本学術会議講堂(千代田線乃木坂駅3分)

先着順 300名 無料

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/174-s-3-5.pdf>

《その他の情報 2013年8-9月》

(1) 九都県市防災訓練～埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市～

① 日程・場所：<http://www.9tokenshi-bousai.jp/kunren/2013/2013training.html>

横浜市：9/1(日) 10～12時 (横浜市鶴見区駒岡5丁目鶴見川右岸7.4km 地点 駒岡防災施設)

神奈川県：9/21(土) 9～14時 (平塚市高浜台32 湘南海岸公園ほか)

② 九都県市合同防災訓練実施大綱 (H25.4)

http://www.9tokenshi-bousai.jp/kunren/2013/pdf2013/34kunren_taikou.pdf

(2) H25.9.5「かながわシェイクアウト」

9/5(木)11時・・・それぞれの場所で安全確保行動を1分間行って。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f480078/>

(3) 横浜市各区版「我が家の地震対策～できることから、今すぐに」(H25.5 横浜市総務局)

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/wagayanojishintaisaku/>